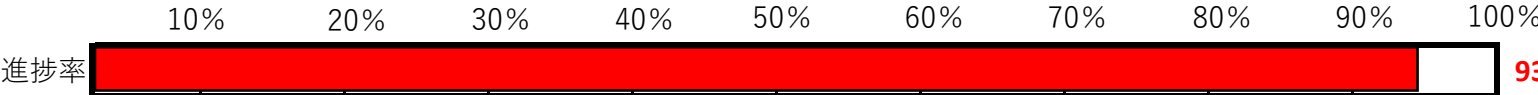


伊勢神改良事業

153号新伊勢神トンネル工事

令和8年7月

工事名 令和6年度 153号新伊勢神トンネル工事
発注者 国土交通省 中部地方整備局
名古屋国道事務所 豊田維持出張所
受注者 前田建設工業株式会社
工 期 令和6年6月3日 ～ 令和9年3月31日



93.9%

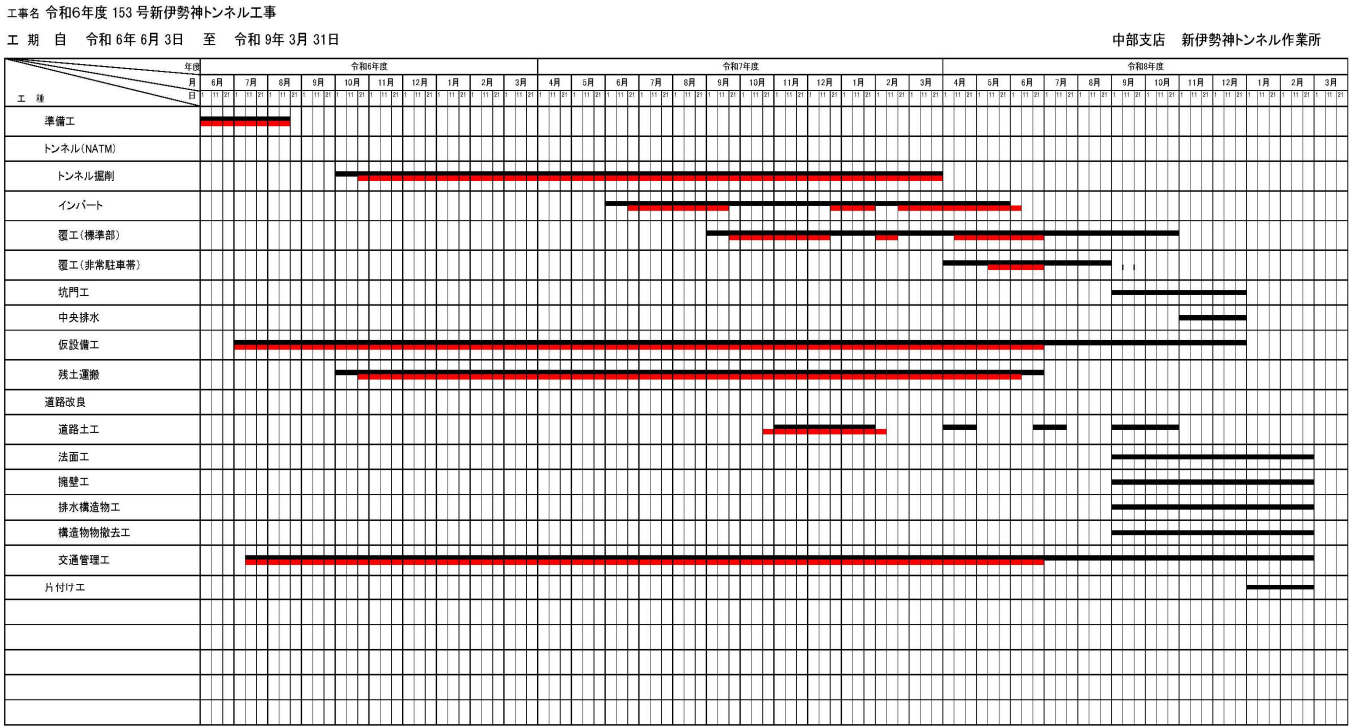
【お知らせ】

6月も覆工・インバート工事を行いました。覆工は約1513m迄工事が進んでおります。
インバートは6月3日で全ての施工を完了しました。
覆工は、標準部・非常駐車帯部の覆工を同時進行で施工しています。
7月の本洞地区への残土運搬の予定はございません。

進捗状況 (R8.6.30 現在)
トンネル掘削: 1,900m/1,900m
トンネル覆工: 1,512.9m/1,900m

工事に関するお問い合わせ先
前田建設工業(株) TEL 0565-77-6986
作業所長・現場代理人 萬 正己
監理技術者 長幡 侑樹

【計画工程表】



※ 現場状況によっては工程が変更になる場合があります。

【施工状況写真】



令和8年6月30日撮影 非常駐車帯覆工

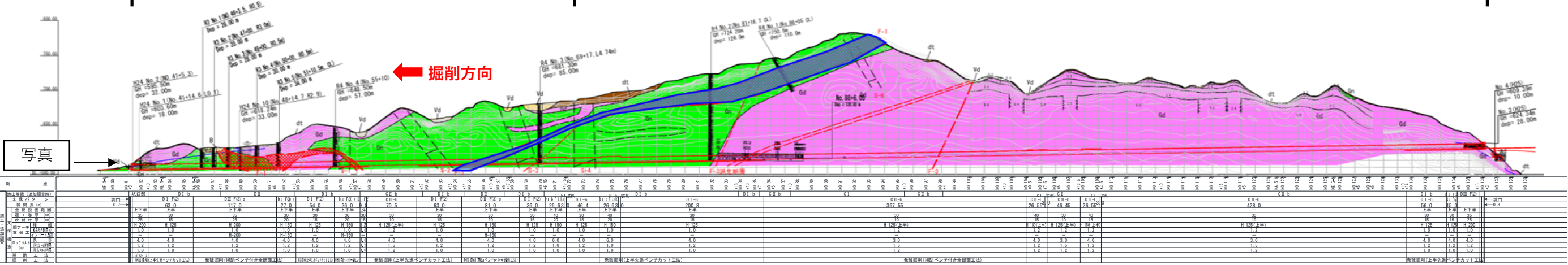
至：豊田市街

今回工事にて施工 掘削長L=約620m

前工事にて施工済 掘削長L=約1,280m

至：飯田市

縦断図



施工状況

R8.6.30現在

掘削

覆工

凡例：青 前月迄、赤 今月、黒 前工事

覆工・インバートとは

覆 工（ふっこう）

トンネルの長期安定性の確保などを目的に構築される、最終仕上がり面のことです。

セントルと呼ばれる鋼製の型枠を使用し、コンクリートで構築します。

覆工全景写真



インバート

トンネル底面を逆アーチ型に掘って、コンクリートで固めて仕上げた覆工部分のことです。

底面からの圧力を受け止め、トンネルの沈下や変状を防止する役割を持ちます。

インバート全景写真



水質モニタリング状況(6月の水質調査結果)

○水質モニタリングは、毎月残土処分場周辺で河川や沢水に重金属が含まれていないか確認するために実施します。
○重金属等は、これまでに1回／1月の頻度で実施しており、これまでの分析結果では異常は認められていません。



地点名	地点概要	採水日	分類 (基準)	重金属項目								水素イオン濃度 (pH)	判定
			検査名	カドミウム	総水銀	セレン	鉛	砒素	六価クロム	ふっ素	ほう素		
			参考値※	0.003mg/L以下	0.0005mg/L以下	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下	0.02mg/L以下	0.8mg/L以下	1mg/L以下	6.5～8.5	
①	阿摺川	2026年6月		○ 0.0003 未満	○ 0.0005 未満	○ 0.002 未満	○ 0.005 未満	○ 0.005 未満	○ 0.01 未満	○ 0.05 未満	○ 0.05 未満	○ 7.2	○ 適合
②	段戸川			○ 0.0003 未満	○ 0.0005 未満	○ 0.002 未満	○ 0.005 未満	○ 0.005 未満	○ 0.01 未満	○ 0.05 未満	○ 0.05 未満	○ 7.1	○ 適合
③	沢水			○ 0.0003 未満	○ 0.0005 未満	○ 0.002 未満	○ 0.005 未満	○ 0.005 未満	○ 0.01 未満	○ 0.12	○ 0.05 未満	○ 7.9	○ 適合
④	沢水			○ 0.0003 未満	○ 0.0005 未満	○ 0.002 未満	○ 0.005 未満	○ 0.005 未満	○ 0.01 未満	○ 0.07	○ 0.05 未満	○ 7.6	○ 適合

参考値超過 ※ 参考値：自然由来重金属・pHともに環境基準を参考値として設定し、モニタリングを行っています